

一般社団法人地理情報システム学会 第15回理事会 議事録

開催日時： 平成23年5月21日 13時00分～14時15分

開催場所： 東京都文京区本郷7-3-1 東京大学本郷キャンパス工学部14号館144番教室

出席者： 理事：吉川（会長）、浅見（副会長）、太田、柴崎、玉川、正木、小荒井、大沢
（記録） 監事：大佛、長島

配布資料： 第15回理事会資料、追加資料

議事

1. 開会

- ー 吉川会長から14時00分に開催が宣された。
- ー 本理事会には8名の理事が出席し、理事総数(10名)の過半数を満たすことから、理事会が成立していることが確認された。

2. 審議事項

第1号議案 2010年度事業報告について

大沢理事（総務担当）から配布資料に基づき2010年度の事業報告がなされた。理事会としてこの事業報告を承認した。

第2号議案 2010年度決算と会計監査について

浅見（財務担当）理事から配布資料に基づき2010年度決算報告がなされた。併せて、当学会の資産が前年度に比して減少傾向にある状況が述べられた。引き続き大佛監事から、2011年4月25日に会計監査を実施し、各種財務書類が会計簿の記録書類と一致し、本学会の収支及び財務の状況を正しく示していること、及び事業内容の報告は真実であると認められるとの監事会計監査報告がなされた。理事会として2010年度決算を承認した。

第3号議案 2011年度予算案について

浅見（財務担当）理事から配布資料に基づき2011年度予算案について報告がなされた。併せて、2011年度予算は会員数の実情に合わせた収入を想定しており、昨年より収入減を想定していること、G空間エキスポが今年は開催されず予算計上は不要なこと、震災関連の予算を計上したこと、収支を合わせるため基金（一般正味財産）から100万円程度を予算に組み入れていること、会費の増額を検討していること、などが説明された。

第4号議案 会員規約の改定について

浅見（財務担当）理事から配布資料に基づき会費の改定について報告された。その報告

の中で、当学会では賛助会員の減少傾向が続いており、2004年に比して2010年度は3分の2以下に減少していること、関連他学会に比して当学会の会費は低く抑えられている現状が示された。

規約改定の提案骨子は、

- 一 正会員の年会費を現行の7000円から11000円に、学生会員の年会費を現行の3000円から6000円に改定すること、
- 一 但し銀行口座引き落としの場合にはそれぞれ1000円の値引きを行うことである。

この議案を審議し、以下の各項目を理事会として決定した。

- 一 本理事会に引き続き開催される社員総会に諮り、代議員の意見聴取をおこなうこと
- 一 10月に開催予定の本年度研究発表大会の際に会費改定を議題とする臨時の社員総会を開催すること
- 一 そこで会費改定の了解が得られた場合には2012年度会費から実施すること

第5号議案 巨大地震と大津波から国民の生命と国土を護るための基本方針について

寺木（事務局長）理事から本理事会審議事項として提出された標記議案について、追加資料に基づき浅見理事から説明がなされた。提案趣旨は、東日本大震災総合対応学協会連絡会(22学会参加)から提案されている基本方針と取り組むべき課題についての当学会の意見を求めるものである。出席理事から資料の字句修正の意見も出されたが、他学会から出される意見とのすり合わせが必要であることから、字句と内容に関しては会長・副会長と当学会から同連絡会に出席の寺木（事務局長）・土居原に一任頂きたいとの提案があり、理事会としてこれを了承した。

第6号議案 本年度研究発表大会における臨時社員総会の開催について

吉川（会長）理事から、第4号議案に関連する会費値上げに関する臨時社員総会を本年度の研究発表大会日程の中で開催する提案がなされた。会費改定は会員への影響が大きいため、十分に会員の意見を聞くべきであることが確認され、定款第35条2項一の定めにより臨時社員総会を開催することが了承された。

3. 報告事項

報告1 職務の執行状況について

(1) 財務（浅見）

浅見財務担当理事から配布資料に基づき報告があった。

(2) 広報（正木）

正木広報担当理事から配布資料に基づき報告があった。

(3) GIS 資格認定協会 (太田)

太田資格担当理事から追加配布資料に基づき報告があった。主な内容は、GIS 上級技術者会議が 5 月 20 日に開催されたこと、同日名誉上級技術者の贈呈式が行われ、当学会前会長の柴崎亮介理事を始め、5 名の方々に授与されたことである。また、配布資料として運営規約等の改正案が示され、今後これらの規約等で協会を運営することが報告された。

(4) 支部・分科会 (小荒井)

小荒井支部・分科会担当理事から追加配布資料に基づき報告があった。主な内容は、空間 IT 分科会と時空間 GIS 分科会から書類提出が無い為、各々の代表者に確認したところ、両研究会とも解散しない意思が確認され、本年度も継続して設置すること、但し両分科会への本年度の予算配分は行わないこと、9 分科会が規定により本年度学術研究発表大会において発表を行うこと、について報告された。

(5) 学会賞 (大沢)

大沢学会賞担当理事から追加配布資料に基づき報告があった。内容は、学会賞著作部門応募要領の改訂であり、学会賞委員会で審議した結果、学会賞著作部門応募要領中の応募提出物を、現行の「当該著作 2 冊」を「当該著作 1 冊」に改めたいとの報告である。理事会としてこの改定を了承した。

報告 2 4 月の入退会会員について

事務局より 4 月の入退会会員について報告された。特に、賛助会員 3 団体の退会が予定されていることが報告された。

報告 3 G 空間エキスポの中止について

吉川会長から、本年度開催が予定されていた G 空間 EXPO ビジネスフォーラム 2011 を本年度は実施しないことが 4 月 28 日開催の同実行委員会で決定されたとの報告がなされた。関西では G 空間 EXPO・関西フォーラムの開催を独自に検討中であること、G 空間 EXPO 本体は来年 6 月の開催が決定されていることなどが報告された。

報告 4 研究発表大会について

浅見理事から、10 月開催の本年度大会における招待講演者の推薦依頼が貞広大会実行委員長からあったとの報告がなされた。当理事会として、歴代会長の中から以下の順番を付け推薦することとした。(1) 高坂、(2) 村山、(3) 柴崎。また、2012 年度大会は広島で開催が予定されているが、大会実行委員長から広島側に開催の依頼をすることとした。

4. 閉会

吉川会長から 14 時 15 分に閉会が宣された。以上の決議を明確にするため、総務担当理事大沢裕が本議事録を作成し、議長及び出席理事を代表として浅見泰司が署名捺印する。

出席理事及び監事

理事 浅見 泰司
理事 大沢 裕
理事 太田 守重
理事 小荒井 衛
理事 柴崎 亮介
理事 玉川 英則
理事 正木 千陽
理事 吉川 眞
監事 大佛 俊泰
監事 長島 雅則

平成 23 年 5 月 21 日

一般社団法人地理情報システム学会

議長 吉川 眞

理事 浅見 泰司

理事 大沢 裕

以上

作成： 2011 年 5 月 21 日（大沢）